

まちづくりオープンミーティング意見概要（6/29別府公民館）

野良猫の数が減少しないことについて、個人レベルで避妊・去勢をするには限界がある。神戸市や姫路市では費用が全額助成されるが、加古川市ではどのように考えているか。
工場からの粉じんの影響で夏も窓を開けることができない。
花や自然を活かして全国から人が集まるような名所をつくり、住みたくなるようなまちにしていきたい。
公園でソフトボールをする子どもたちの送迎者用駐車場として、公民館の駐車場を利用できるようにならないか。
老人の免許返納について、返納すると生活に困ってしまうため判断に迷う。他の支援策があれば、免許の返納も促進され则认为る。
大学を誘致して、若い人が市内で活躍できる場の後押しをしていただきたい。
見守りカメラ情報の外部提供について、宝塚市では、共謀罪の場合は令状がなければ提供できないなど、要請に対しての条件がある。加古川市ではそのような条件を設けずに提供しているようだが、このことについてどのように考えているか。また、外部提供後は、捜査機関で適正な管理が行われているかの検証が必要だと考える。仮に適正でなかった場合はどのように対応するのか。
LGBTの取り組みについて、パートナーシップ制度を設けることなどは検討しているか。
いきいき百歳体操の活動をしているが、参加者の貯まったポイントを集めて、活動に使用するプロジェクターを購入する方法はないか。また、対象店舗の拡大を検討していきたい。
見守りタグの使用者から、子どもが通っていない道を通ったという通知がくると聞いた。見守りタグの精度がどの程度のものか教えていただきたい。
通学路の横断歩道が消えかかっている箇所があるので、ペンキの塗り直しをお願いしたい。
通学路の途中で市の防犯パトカーが停まっているが、見守りするように呼びかけてもらえないか。
防犯カメラに木が生い茂っているところがあるので、枝を切っていただきたい。